

7 月 14 日 : VN 指数は引けにかけて反発

- VN 指数は海外市場に倣う展開となり、プラスで始まった。
- 慎重姿勢が継続し、キャッシュフローの低下と狭いレンジでの動きで推移した。
- 後場には売り圧力が強まり、市場全体に波及しセンチメントは悪化した。
- しかし、引けにかけては底値買いの買いが入り、急速にプラスに転じた。
- 220 銘柄が上昇し 192 銘柄が下落、89 銘柄が変わらずだった。
- 売買代金も後場に急増し、20.8 兆ドンと増加した。

VN30 指数も反発 (VN30 +0.39%)

- 相場全体が上昇する中で、VN30 指数は上昇が 12 銘柄、下落が 15 銘柄、変わらずは 3 銘柄となった。
- PDR(-1.6%)、PLX(-1.2%)、STB(-3.3%)などの下落が目立った。
- 半面、FPT (+3.3%)、VJC(+3.2%)、HPG(+1.7%)、MBB(+1.6%)、HDB(+1.6%)などの上昇が貢献し、VN30 指数もプラスで引けた。

セクター・個別株のハイライト

- 原材料(+1.34%)、建設資材 (+0.64%) などのセクターは、首相がロンタイン国際空港の建設計画の推進を指示したことで買われた。
- FPT(+3.3%)は 23 年第 2 四半期の決算速報が発表され、VN 指数の上昇に最も貢献した。売上は 241 兆 66 百億ドン (前年同期比+21.9%)、純利益は 43 兆 39 百億ドン (同+19.3%) だった。
- 外国人投資家は売り越しに転じ、売り越し額はホーチミン取引所で 3 兆 29 百億ドンだった。STB(-3.3%)、VNM (+0.3%) の売りが目立った。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。